

高校の先生による説明会（進路学習会）



まとめ&感想 《公立高校編》

<乙訓>

・文武両道な学校生活を送れるんだなと思いました。乙訓と聞いてスポーツに力を入れすぎて、文科系の方が肩身の狭い思いをしていると思っていましたが、生徒全員それぞれの特技を尊重していると聞いてとてもいいなと思いました。行事もたくさんあって楽しそうでした。(3組女子)

・珍しいフェンシング部があった。コッペパン屋などが来て売られている。乙訓高校はスポーツが強いという感じだったけど勉強にも力を入れていると言っていた。修学旅行はシンガポールに行く。グラウンドは芝生でできていて体育大会はすごく楽しそうだった。(2組男子)

・文武両道で満足度の高い行事、充実した設備のある学校。様々なコースがあり自分の好きなことをしたり、やりたいことを見つけることができる。外国の生徒や大学、企業との交流をする機会が多く設けられている。毎朝テストを実施したり、部活動が終わった夜の時間帯からの学習を実施している。学校全体の雰囲気明るく、元気な学校だと思いました。(6組女子)

<山城>

・選択ということがキーワードでいろいろなところを選ぶということがあった。国際交流が盛んに行われていてドイツに姉妹校があることを知った。質の高い文武両道を目指していることを知った。(3組男子)

・普通科8クラス、文理総合科1クラスの合計9クラス。文理総合は文系も理系もバランスよく勉強。研修旅行は普通科は台湾、北関東、九州のなかから選択。文理は台湾で普通科より1日長い。全く知らなかったのて詳しく知ることができてよかったし、興味が持てました。(5組女子)

・3年間で「選ぶ」力(周りに流されず自分で選択する)をつけていくことがいちばん大きなポイントだと思った。入学時からその力を持った人ばかりというより徐々に身に着けていくそう。ドイツ姉妹校や台湾の高校生と英語で交流するなど英語を用いた国際交流の機会が多いのが印象的だった。勉強もしっかりするけれど、行事においても全力で盛り上がるという点が魅力的だと思った。部活加入率90%以上の「質のよい文武両道」をかかげているところが印象に残った。(4組女子)

<向陽>

・1学年200人で5クラス。12月の初めに研修旅行があって今年九州、来年からは北海道に行く。昼休みのパフォーマンスのために4時間目を短くして昼休みを長くしたりしている。向陽の特徴はアットホームで穏やか、あたたかく落ち着いた雰囲気らしい。(6組女子)

・先生間の仲が良く生徒も過ごしやすい。施設では自習室のイスや机が木製でとても落ち着いて学習できそうだった。いちばんに出てきた感想は居心地がよく、学習も専念できそう。学校行事の他に各部活動の小さなパフォーマンスイベントなどがあり充実できる。食堂はないがパン販売はある。アルバイトは許可制でアルバイトと勉学両立できる人でないと認められない。トイレがきれいよかった。(4組女子)

・向陽のあたたかい雰囲気がものすごくよく伝わってきて、印象がとてもよかったです。先生たちが生徒のことをしっかりと考えて行動していることがわかって、それが学校を明るくしているのかなと思いました。生徒も先生も明るい人が多くて充実した高校生活を送れそうだと感じました。おもしろそうな行事がたくさんあって楽しそうだと感じました。(3組女子)

<洛西>

・動画を入れながら説明してくれてわかりやすかったです。特にびっくりしたのが通学の85%が自転車だということです。また、「一生懸命」を挙げていて進学での明確な目標などや夏休み中の勉強での先生のサポートがあつくていいなと思いました。オープンキャンパスにも行ってみたいになりました。(3組男子)

・誰でも気軽に勉強できるように自習コーナー・自習室があることもわかった。最初からコースは分かれておらず2年生で本格的に探究理数と探究人文という探究コースと創造コースに分かれることがわかった。ひまわり畑プロジェクトやカブトムシ親善大使活動など面白い活動や部活でも Links 同好会や食べ物文化研究会などの変わった部活動もあった。(2組女子)

・落ち着いて勉強できるのが特徴。洛西の人たちは行事、勉強、部活に一生懸命取り組んでいる人が多い。高校は『文武両道』を大切にしている。学習環境が充実していることにすごく魅力を感じたし、もっと調べて洛西について知りたいと思った。(5組女子)



<西乙訓>

・英語に力を入れていてグローバル化が進むこの世界、社会で役立つ力が付きそうだった。ユネスコスクールってあまりよく知らなかったけれど、知ることができたし、すごいことなんだと知れてよかった。留学の制度が整っていて自分も留学できるならしたいなと興味がわいた。(3組女子)

・全体的に英語や国際関係に力を入れている印象。例えばレシテーションやスピーチコンテスト、海外の学校への留学だったり、英語が好きな人には向いてそうだなと感じた。(5組男子)

・ユネスコスクール認定校でこれまで取り組んできた高校の英語・国際教育が評価され英語に力を入れているんだなと思いました。NGC(にしおつグローバル異文化理解)イングリッシュキャンプと言って、海外に行けない時でも留学疑似体験を通してグローバル教育・国際交流ができる英語キャンプがあります。(2組女子)

<桂>

・自主自律といった目標があり、自分のことは自分でい自分でコントロールするといったものだった。通学環境では桂駅から10分だった。去年から学校にコンビニができた。(6組男子)

・「五つの柱」という考えがあり、①学力向上と希望進路の実現、②学習と部活動の両立、③探究活動と研究の柱、④自主活動の推進、⑤地域連携と貢献というようなことを目標にしている。普通科の中でもKDコースとKRコースに分かれている。主にKDコースは文系でKRコースは文系と理系になっている。この高校はどんな感じの高校なのか少しわかった気がした。(5組男子)

・自分たちでなにかをすることが多い学校で、自分のやってみたいことをたくさん考えたり見つけ出す学校だということがわかった。学習への興味や関心がある人が多く、積極的に学習や部活動に参加していることがわかった。(5組女子)

<桃山>

・普通科は7クラス自然科学科は2クラスで割的には普通科がとても多いことがわかった。理科室がとて多く、日本でもあまりない天文台など理科関連の設備が充分あるとわかった。多くの部活が賞をとったりして文武両道を実現できそう。文化祭も3年生はプロの人に教えてもらうなど本気で楽しめる。(2組男子)

・しっかり勉強できそうだと思った。自然科学科は3年間理系の授業が多く高大産連携講座や難関国公立入試に対応する授業が行われている。自主自律×文武両道をスローガンとしている。夏期冬期講習や希望制夏期補習、国公立大学二次対策が行われている。研修旅行は自然科学科はシンガポールに行く。スマホを持って行ってもよく、休憩時間に使うことができる。バイトは許可制だがバイトをしている暇はないそうです。(4組男子)

・勉強、特に理系に力を入れている学校で、課題量は多めだが部活などにも頑張れるように工夫している。また、社会に出ても役立つような力をつけられる高校だと感じた。スーパーサイエンスハイスクールに指定されていることもあり、特に『自然科学科』では『サイエンスキャンプ』をはじめ、たくさんの理系の専門的な学習ができるようになっている。また研究内容はポスターにまとめ、英語で発表するそうだ。台湾から学生が来たりなどのプログラムもある。最後先生が言われた「教師も生徒も一生懸命」その言葉が印象的だった。(5組女子)



明日から中間テスト



どのクラスも前向きで、いい雰囲気の中で授業が受けられていたと思います。教科書、授業で出された課題、ワークシート、ノートなど、細かいところまで確認し、学習をしておきましょう。

テストではしっかり向き合い、最後まであきらめずに問題に取り組みましょう。基礎問題は確実に、発展問題は難しいとあきらめずにじっくり考えましょう。健闘を祈ります！！



第3回校内充実テスト平均点(8月28日実施)

	国語	社会	数学	理科	英語	合計
第3回	20.0	20.3	22.2	16.7	17.4	96.5

実力テスト5回中3回が終わりました。次回は学習確認プログラム2nd Stage です。テストに対する取り組み方がまだ充分でない人は残りの2回、自分の力を結果としてだせるように努力してください。

五ツ木模試(11月5日実施分)

10月4日(水)朝 申込です



～第2回 進路説明会～

9月29日(金)16:00～17:00

今回の場所は『南校舎1F 多目的室』です。

※体育館ではありません。